

目的に応じた効果的な文章を書く  
〈弁当の日のパンフレット作成〉

組 番 氏名

夏美さんは、学級の給食委員長として、本年度の委員会の重点目標の「弁当の日」の充実にについて、他の委員と話し合い、「パンフレット」を作成して、啓発活動を進めようと考えました。その際、一学期に学習した「食育」の授業の資料にヒントを得ようと、その資料を読み直してみました。次は夏美さんが読み直した資料A、Bです。

## 資料A

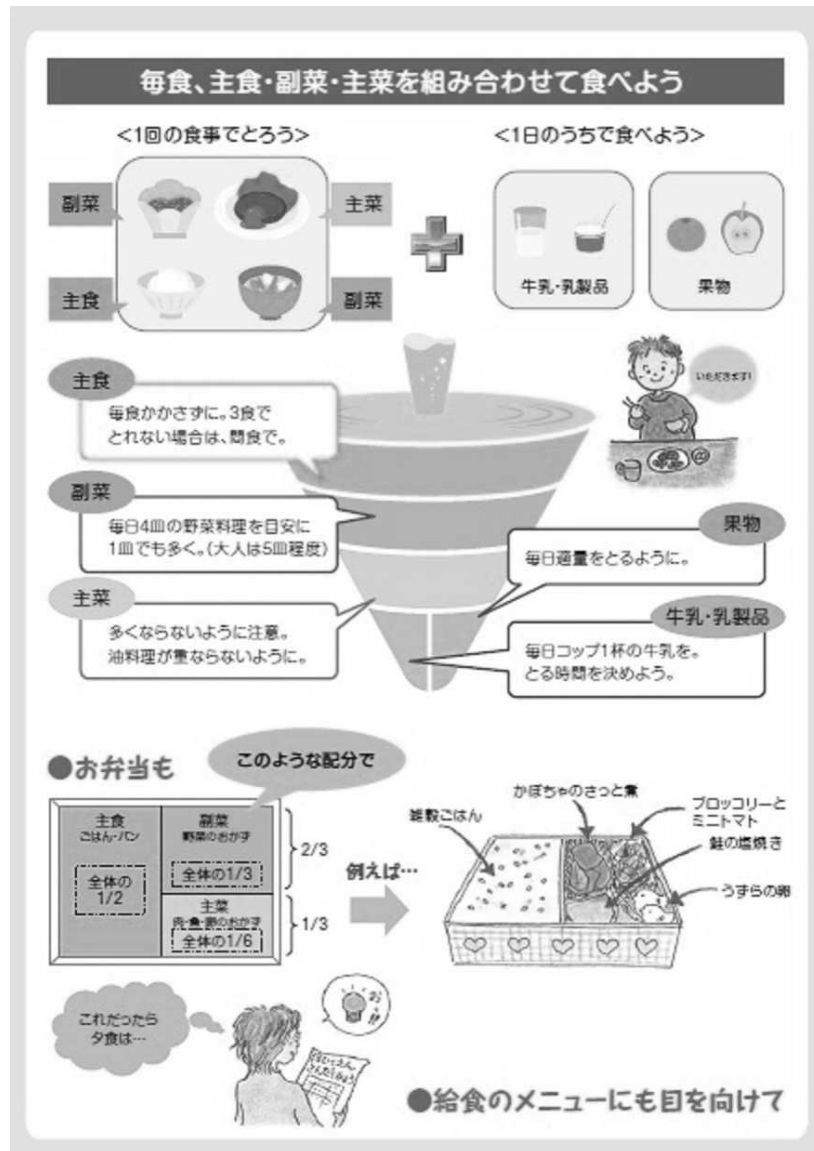
### ～「いただきます」からはじめよう宣言～

私たち宮崎県民は、食の宝庫みやざきにふさわしい豊かで健康的な食生活を実現するため、家庭・学校・地域・職場など、いつでも、どこでも、「いのちの恵み」に感謝する言葉「いただきます」を心を込めて発し、「食」と「農」の身近な関係づくりを進めることをここに宣言します。

- 1 私たちは、食事の時にはいつでも、「いただきます」の言葉に乗せていのちの恵みへの感謝の気持ちを伝えます。
- 2 私たちは、〇産〇消や「食」と「農」の学習を通して、健康で安心できる食生活の実現をめざします。
- 3 私たちは、消費者と生産者の交流を通して、お互いの信頼関係をしっかりと築きます。

※「平成17年11月13日 みやざきの食と農を考える県民会議みやざきブランド推進本部」より作成

## 資料B



※「みやざき県版 親と子の食事バランスガイド」より抜粋

(一) 資料Aの「○産○消」とは、「その土地でとれたものをその土地で消費する。」という意味です。○に共通して入る適切な漢字一字を書きなさい。

--

(二) 夏美さんは図1のようなパンフレット案を考えました。パンフレット案の(本文)を作成する際に、あなたならば、

資料A、資料Bのどちらを中心に  
使いますか。どちらの資料を選  
だのかを明らかにした上で、そ  
理由を書きなさい。ただし、次  
条件に従うこと。

条件

- ・ 選ぶ資料は一つとすること。
- ・ 選んだ資料に書いてある言葉を使うこと。
- ・ 今までの自分の体験を交えて書くこと。

図1「パンフレット案」

(ア)
(本文) ※ 弁当の日の実施の目的や啓発にか かる内容など
イラスト 図表など
1年1組 給食委員会作成

--	--	--	--	--	--	--

(三) 「パンフレット」を作る際の効果的な「見出し」を考えたいと思います。(二)で書いたことをもとに、図1パンフレット案の(ア)に効果的な「見出し」を考えて書きなさい。ただし、資料中の言葉のみをそのまま抜き出して書かないこと。

--